

町づくりを生かせ アートあふれる取手

齋藤久代



問 市内には約100近いアート作品が配置されている。今後は、町づくりとしてアートの蓄積を生かすべきと考えるが。

市長 来年の市制施行50周年を新たな一里塚として、取手の独自性を発信するよう手掛けていきたい。

問 市ホームページに芸術作品目録があるが、見たくなるページにして発信を。

政策推進部長 今後、その視点で作っていきたい。

問 取手にゆかりのある作家さんの一覧作成を。

文化芸術課長 取手アートプロジェクトの皆さん等と相談しながら考えていく。

問 今後のJOBANアートルラインにおける市の展開は。

答 情報発信に努めつつ、市単独ではできない広が



前東京芸術大学学長で文化庁長官、宮田亮平氏作「シュプリングエン」。躍動感あるイルカがモチーフの代表的なシリーズ。(取手駅東口)

りのある事業を連携して展開。

問 観光地にするために、環境整備が必要ではないか。

市長 再開発をしていくときの大きな課題と考える。

問 観光ボランティアの育成を。

産業振興課長 研究したい。

【その他の質問】 生活保護世帯のエアコン設置・ふれあい道路の管理

備えよ！ 大規模災害

遠山智恵子



問 災害時に備え、避難困難者への対応や地区ごとの避難所、避難経路などを定める避難計画の策定を。

総務部長 計画策定に当たっては、地域の中心的な役割を果たすことが期待できる自主防災組織が重要。

未組織地区の解消を図る。

安全安心対策課長 私たちが地区に出向き、自分自身の防災行動計画となるマイ



龍ヶ崎市側から見た小貝川に架かる文巻橋

タイムラインの作成を促していきたい。

問 災害時、避難所の迅速な確保のため、不動産会社等と協議し、みなし仮設住宅の確保を。

答 県が災害時における民間賃貸住宅の提供に関する協定を全国賃貸住宅経営者協会と締結した。県と協力し、住宅供給を図っていくたい。

問 小貝川に架かる文巻橋が老朽化している。改修を国に求めているのか。

建設部長 毎年、要望活動を実施している。

問 紫水近隣に橋があると防災・減災に有効と考える。橋設置を求めるべき。

答 広域的観点や市の要望順位、重要度から、すぐに要望するのは難しい。

【その他の質問】 農政問題・放課後子どもクラブ・引きこもり対策

どうする？ 旧井野小・小文間小

結城 繁



問 旧井野小の跡地利用の状況は。

政策推進部長 建物は全て除去し、公園的なもので利活用を図っていく。

問 旧井野小体育館に音楽ホール設置の要望があると聞いているが。

政策推進課長 都市計画法や建築基準法の関係から、建設は難しい。

問 旧小文間小の最も古い平屋の旧校舎は、文化的価値が非常に高いが、跡地利用の状況は。

政策推進部長 建物が著名な建築家によるデザインであることから残してほしいという意見と、耐震にも課題があるので解体して広く使った方がいいという意見



特徴あるデザインの旧小文間小校舎

が地元にある。地元の意向が最も大切であり、今年度中に地元懇談会を開催。

【その他の質問】 取手駅周辺・地籍調査と法務局の地図作成

**犯罪抑止に
防犯カメラ増設を！**

金澤克仁



問 当市における防犯カメラの設置状況は。

総務部長 主要道路や駅前など36カ所、78台を設置。

問 今後の方向性は。

答 取手警察署と協議し、犯罪発生状況などを踏まえ、必要性の高い箇所から設置。

問 防犯カメラ機能付き自動販売機の設置を。

安全安心対策課長 関係部署と協議していきたい。

問 自治会や商店会の独自の防犯カメラ設置に対し、市として補助金制度を。

総務部長 防犯の効果があることは十分理解しているが、プライバシーの保護等も考えなければならぬ。

先進事例を調査研究して対応していきたい。

【その他の質問】 桑原土地区画整理事業



防犯カメラ(市役所敷地内)

見直せ！ 取手駅バリアフリー

加増充子



問 今回、市とJRが合意した取手駅東口のバリアフリー案は、利用者にとって真に利便性があるとは言えない。平成27年にJRと協議した協定書では、東口で新たに整備するルートと

なっている。協定に反する。

市長 全てのホームにエレベーターを設置することが一番と考えるが、取手駅は土盛りで造られた駅である。その周辺工事は不測の事態を招きかねず、JRとして極めて慎重な姿勢である。

そのような中、今回、JRから1・2番線ホームに転落防止などの安全対策としてホームドアが設置される。早期に、かつ費用の面でも合理的であり、進めることとした。

都市整備部長 駅構内のバリアフリー整備はJRが主体で決めるもの。さまざまな協議の結果、決定した。

問 駅ホームには、車椅子で安全に通れる幅が確保されていない箇所がある。

中心市街地整備課長 JRとしても現状は承知しているが、国交省の省令の基準内の幅員となっている。

【その他の質問】 保育行政・取手駅西口開発

り、進めることとした。